

# 3月定例会のあらまし

## 本会議初日



3月定例会は、2月24日から3月23日の28日間の会期で開催されました。

初日には、市長より施政方針が述べられました。

また、令和3年度6会計の当初予算をはじめ15議案、JR・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化事業に関する請願書、コロナ禍が収まるまで大型事業の中止を求める請願書が提案されました。

10日の議案質疑には2人が質疑し、その後、弥富市国民健康保険税条例等の一部改正についてが追加提案され、これらの議案を行政委員会に付託、審査し、16議案全てを原案どおり可決、請願2件は不採択としました。

最終日には、令和2年度弥富市一般会計補正予算（第12号）など2議案が追加提案され、可決しました。また、発議3件が追加提案され、弥富市議会会議規則の一部改正と、弥富市議会における請願に関する決議は全会一致で可決、佐藤高清議員に対する辞職勧告決議は可否同数で議長の裁決により否決しました。

なお、行政政委員会に付託された審査内容については、委員会レポートをご覧ください。

## 議案質疑



### 令和3年度一般会計予算

**問** 対前年度比3・4%増162億4千万円の来年度当初予算案に対する考えは。

**答** 令和3年度の事業を進めていく上での財源は確保できた。市民の安全・安心のための事業に優先的に予算を配分した。

**問** 税込減に対する国からの補填は。

**答** 固定資産税の軽減措置による減収分は、地方特例交付金として全額補填される。令和3年度は、財源不足額の約85パーセントが、臨時財政対策債に振り分けられる見込みで、約9億円見込んだ。

**問** 令和2年度末での臨時財政対策債の残高見通しと、市債全体に占める割合

**答** は。約46億8千万円。占める割合は20・87%。

### 弥富市介護保険条例の一部改正

**問** 保険料が大きく値上がりするが、県内での水準になるか。

**答** 3番目の高々。

**問** 基金の残高はすべて取り崩してこのような値上げ幅になるのか。

**答** 約1億3千万円ある基金のうち、1億700万円取り崩し、基準額ベースで248円減額。

**問** これ以上の値上げは、厳しいと思うが、市の考えと今後の方針は。

**答** 介護予防事業に重点を置き、要介護認定率の低下へつなげ、介護サービス給付費の上昇を抑えていきたい。

## 本会議最終日



## 可決 一般会計予算など5議案に対し 反対

佐藤仁志、那須英二議員

純粋なコロナ対策として、ワクチン費用しか入っていない。今困っている失業者など、収入の減っている方に迅速な対応で生活を助けて欲しい。また、費用対効果あまりにも低いJR・名鉄弥富駅の事業についての予算も含まれており、認められない。

◆請願第1号  
JR・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化事業に関する請願書

### ◆請願事項

JR・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化事業の鉄道事業者との令和3年3月に予定されている基本的な事業合意となる覚書の締結を始め、一連の事業について、一時延期を求めます。

◆請願第2号  
コロナ禍が収まるまで大型事業の中止を求める請願書

◆請願事項  
請願者：JR・名鉄弥富駅問題を考える市民の会

◆請願事項  
現在計画中の、弥富市が事業主体となるJR・名鉄弥富駅自由通路及び橋上駅舎化事業に関する協議や覚書の締結を中止してほしい。